



田植え風景（金沢市）

CONTENTS

- 第60回通常総会
- 土地改良事業功労者表彰
- 第3回理事会・監事会
- 全国水土里ネット第60回通常総会
- 全国水土里ネット会長表彰
- 土地改良区体制強化事業
財務・会計実践向上研修会
- 換地計画実務研修

- ドローン撮影の支援活動を開始
- 「疏水のある風景」写真コンテスト2018

いしかわ多面的機能発揮推進協議会だより

- 北陸農政局多面的機能発揮促進事業優良活動表彰
- グリーン・アース農地・水・環境保全組織
- 人事異動
- 連合会事務局機構図
- 連合会日誌（1月～3月行事）

第60回通常総会

本会は、3月20日、第60回通常総会を石川県土地改良会館で開催した。

総会には会員83団体が出席、来賓として石川県から谷本正憲知事、表正人農林水産部長、古西広農業基盤課長、北陸農政局から印藤久喜局長、茂木重信地方参事官、県議会からは米澤賢司議長の臨席を賜った。

西村会長は、開会挨拶で「昨年、土地改良法の一部を改正する法律が公布され、防災・減災対策の強化や事業実施手続きの簡素化など使い勝手の良い事業制度が整備された。一方、予算では29年度補正予算と30年度概算決定額を合わせて実質的な予算額は5,800億円となった。これも土地改良関係者の要請活動の成果であり、引き続き予算確保を積極的に進めていきたい」と表明した。

その後、土地改良事業功労者表彰が行われ、3団体、18個人が表彰された（次頁掲載）。引き続き、来賓祝辞、来賓紹介、祝電披露の後、甲土地改良区理事長の蔵瀬助定氏を議長に選出して議事に入った。

議案として上程した平成28年度事業報

告・収支決算及び財産目録など全8議案が可決承認された。

なお、役員
の補欠選任では、小林善隆専務理事の退任による理事1名の補欠選

任並びに監事1名の補欠選任として、理事に前寺清一氏（本会前参事兼事務局長）、監事に小泉勝氏（志賀町土地改良区理事長・志賀町長）が選任された。総会終了後、第4回理事会を開催し、専務理事に前寺清一氏が選任された。

退任された小林善隆氏は、平成15年度から15年間、専務理事として本会の適正な運営に尽力された。とりわけ、本県で2回目の開催となる第39回全国土地改良大会を成功裏に導いた功績は大きい。



開会挨拶をする西村会長

決議

農業・農村は、国の大本であり、安全・安心な食料の安定供給はもろろん、豊かな国土や自然環境なども、農業・農村が健全であったり初めて維持されるものである。しかしながら、農業・農村においては、農業所得の減少や農業従事者の高齢化、担い手不足に加え、農家の減少により農地・農業水利施設等の維持管理に支障が生じるなど課題が山積し、地域活力の低下も懸念されている。

こうした状況の下、昨年九月に土地改良法等の一部を改正する法律が施行され、担い手への農地集積・集約化の加速化に向け、農地中間管理機構と連携した新たな基盤整備事業の創設や防災・減災対策の強化などが盛り込まれた。

農業・農村の持続的発展のためには、生産基盤と農村環境の整備は不可欠であり、農業の競争力強化、農村地域の国土強靱化といった国の政策課題への対応や国土保全・環境保全など多面的機能の発揮にも農業・農村は重要な役割を果たしている。

我々は、農村地域の持つ魅力や多面的機能の発揮を通じて、農村地域の活性化を図り「水」「土」「里」を守り、国民共有の貴重な財産として次世代に引き継いで行く重要な責務を担う者として、これまで培ってきた技術や経験を活かし、今後とも農政改革の推進に積極的に貢献していく覚悟であり、農業・農村の持続的な発展を確固たるものにするため、必要な予算の確保と左記事項の実現を総会の名において決議する。

記

一 農業の生産効率を高め競争力強化を図る上で不可欠な、ほ場の大区画化や汎用化、水管理の省力化と中山間地域等における農業経営の持続的発展に向け、地域の特性を踏まえた基盤整備の実施で、農地中間管理機構とも連携した担い手への農地集積・集約化を推進すること。

一 頻発する地震・集中豪雨等の自然災害は、農業のみならず地域住民の生活をも脅かすことから、老朽化したため池・農業水利施設等の更新・長寿命化・耐震対策・洪水被害防止対策強化等に係る取り組みを推進すること。

一 土地改良施設の公共的機能が益々増大する中で、農業水利施設の有効活用を図るため、計画的な整備補修による効率的な機能保持と、長寿命化に不可欠なストックマネジメントを推進すること。

一 農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮と地域の農村協働力を活かした地域ぐるみの活動を適切に支援し、農業の生産活動の継続と地域資源の保全・活用に重要な役割を果たす多面的機能支払を推進すること。

平成三十年三月二十日

石川県土地改良事業団体連合会
第六十回通常総会

土地改良事業功労者表彰

第60回通常総会において、土地改良事業に関して功績顕著で他の模範となる3団体並びに永年土地改良事業に貢献のあった18個人に対し、西村会長から表彰状と記念品が贈られその功績を称えた。

○ 土地改良事業功労者表彰（順不同・敬称略）

【団体表彰】（3団体）

八田土地改良区（理事長 小林 博紀）
農事組合法人さんでん（代表理事 安達 興之）
西馬場東部圃場整備組合（組合長 岩田 憲勇）



○ 設立60周年記念表彰

【役員表彰】（7名）

本田 雅昭	小松市国府土地改良区理事	中村 一雄	内浦土地改良区理事
下口 文博	加賀三湖土地改良区副理事長	金七 修	内浦土地改良区監事
田中 侃	辰巳用水土地改良区監事	津田 達	石川県土地改良事業団体連合会 元代表監事
中田 憲一	八田土地改良区理事		

【職員表彰】（11名）

柄田 陽子	鶴来土地改良区会計主任	奥村 敏彦	河北潟干拓土地改良区会計主任
西村 文子	松任土地改良区会計主任	山牧 浩	石川県土地改良事業団体連合会総務部長
中川 晃	手取川七ヶ用水土地改良区総務課長	菱村 忠	石川県土地改良事業団体連合会事業部次長
今本 康夫	手取川七ヶ用水土地改良区財務課長	谷田 憲彦	石川県土地改良事業団体連合会事業部次長
小坂 明美	手取川七ヶ用水土地改良区総務課長補佐	藤田 敏夫	石川県土地改良事業団体連合会企画管理課長
小馬 美恵子	内灘町土地改良区事務員		



団体表彰並びに役員表彰の皆さん



職員表彰の皆さん

第3回理事会・監事会

2月23日に平成29年度第3回理事会が石川農林会館において開催され、平成29年度事業中間報告、第60回通常総会提出議案等について審議が行われ、いずれも原案どおり

可決・承認された。

また、2月15日には理事会に先立って第3回監事会が土地改良会館で開催され、平成29年度業務等について中間監査が行われた。

全国水土里ネット第60回通常総会

3月26日、全国水土里ネットの第60回通常総会が、都市センターホテル（東京都千代田区平河町）において開催された。

高貝副会長が挨拶を述べた後、故 吹田愷山口県土連会長並びに、故 野中広務全土連名誉会長のご冥福を祈り、黙祷が捧げられた。

続いて、伊東真英静岡県土連会長が議長に選任され議事に入った。

提出議案は平成28年度決算、平成29度中間報告及び補正予算、平成30年度事業計画及び当初予算など全13議案が上程され、いずれも全会一致で可決承認された。

なお、第12号議案「役員の新選任」において、理事2名の欠員による補欠選任では、石井正弘岡山県土連会長と北村経夫山口県土連会長が選任され、監事2名の欠員による補欠選任では、三ツ林裕巳埼玉県土連会長と川真田哲也徳島県土連会長が選任された。

最後に、第13号議案として、第60回通常



挨拶する高貝全土連副会長

総会決議案が朗読され「闘う土地改良」の旗印の下に、一致団結して農業農村整備を推進していくことを全会一致により承認し閉会した。



全国水土里ネット会長表彰

3月26日、全国水土里ネット会長表彰が、総会終了後にシェーンバッハ・サボー（東京都千代田区平河町）において開催され、本県からは以下の3団体、個人3名が受賞された。

○ 第59回全国土地改良功労者表彰

【金章】 小松東部土地改良区

【銀賞】 富来地区開拓パイロット事業土地改良区

【個人】 役員 中松 芳榮（河原市用土地改良区 理事長）
職員 鈴木 時秀（河北潟干拓土地改良区 事務局長）
職員 荒井 広保（石川県土地改良事業団体連合会 事業部長）

○ 農業農村整備優良地区コンクール

中山間地域等振興部門【農村振興局長表彰】

ひき
日置東部地区（珠洲市土地改良区）

土地改良区体制強化事業 財務・会計実践向上研修会

1月24日、本会は石川農林会館において、土地改良区体制強化事業「財務・会計実践向上研修会」を開催した。研修会には、土地改良区、県、本会職員など36名が出席し、ソリマチ株式会社橋本浩治氏を講師に迎え、会計ソフトを利用して実務演習を行った。国では、土地改良区が自らの経営状況を客観的に分析するため、全土地改良区において複式簿記会計の導入または導入に向けて推進を図ることとしており、本会としても導入を促進する目的で今回の研修会を開催した。参加者は、各自が持参した予算書に基づいて入力作業を体験し、複式簿記会計の仕組みについて理解を深めた。



換地計画実務研修

1月31日、石川県換地センターは、石川農林会館において、土地改良区体制強化事業の実施要綱・要領に基づき換地等技術向上に資することを目的として、平成29年度換地計画実務研修を開催した。

本年度は、県、市町、土地改良区、県土連の職員合わせて22名が参加し、換地計画書作成実務に加え、未相続農地が事業推進の障害となっていることから、金沢地方法務局より講師を招き相続登記について知識を深めた。また、北陸農政局から土地改良法改正の要点、石川県から換地事務の留意点等について講義が行われ、換地業務への理解を深めた。



会員の皆様へ

水土を守り農村空間(里)を創造する

「水土里ネットいしかわ」がドローン撮影の支援活動を開始

- ・ 高解像度4Kカメラを搭載
- ・ 広がる可能性

本会が所有するドローンを利用して、PR用、記録用、打合せ用、施設点検用などの静止画、さらには動画の作成などニーズに合わせて、会員の皆様にご提供いたします。

※季節毎、定期撮影、動画の編集、静止画の印刷等々、ご相談に応じます。

【お問い合わせ先】
測量調査課 谷田憲彦
TEL 076(249)7181

半日
¥20,000



「疏水のある風景」写真コンテスト2018

1 題材

農業用水路などを含めた農村の景観や施設とともに生きる人々、生活の様子、疏水を活用した地域づくりなど

2 応募方法

平成29年1月以降に撮影した未発表のもの、四つ切り又は四つ切りワイドのプリント

※応募票等詳細は、下記ホームページまで。

3 応募締切 平成31年1月11日(金)(当日消印有効)

4 ご応募・お問い合わせ先

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4
砂防会館別館4階

全国水土里ネット「疏水のある風景」写真コンテスト係

TEL 03(3234)5480

<http://www.inakajin.or.jp>

5 主催者等

主催 全国水土里ネット(全国土地改良事業団体連合会)・疏水ネットワーク

後援 農林水産省



「田堀をって」
(昨年度の最優秀賞)

北陸農政局多面的機能発揮促進事業優良活動表彰で 県内から2団体が受賞

北陸農政局管内において環境保全型農業の確立を目指すとともに、普及や地域社会の発展に貢献している農業者等に送られる「北陸農政局多面的機能発揮促進事業優良活動表彰」の表彰式が、3月12日、北陸農政局において行われた。県内の受賞団体は、以下のとおり。

【県内の受賞団体】

＜多面的機能支払部門＞

能登町広域協定運営委員会（鳳珠郡能登町）

＜中山間地域等直接支払部門＞

菅池集落協定（羽咋市）

○能登町広域協定運営委員会

町全域を対象とした71集落3団体が広域組織化を図り、経費削減に努めるとともに、町と連携しながら農地集積に取り組んでいる。また、自治会や子供会等とも連携し、生態系保全・景観形成に取り組んでいるほか、伝統行事「キリコ祭り」の伝承に向けた活動も実施している。

○菅池集落協定

市外から移住してきた若い認定農業者等を中心とした営農体制を確立。加工・販売の取組として、くわい、かぼちゃ等の地域農産物や自然栽培による棚田米生産に取り組んでいる。棚田の魅力発信のため、年4回の都市農村交流イベントも開催している。



能登町広域協定運営委員会



菅池集落協定



受賞団体

河北潟干拓地で一斉清掃、植樹活動

●●● グリーン・アース農地・水・環境保全組織 ●●●

グリーン・アース農地・水・環境保全組織（事務局：河北潟干拓土地改良区）は、3月10日に干拓地湖東の防風林帯において、50団体、約200名の参加による植樹作業が行われ、石川フォレストサポーター会の指導でイチョウ、ムクゲ、平戸ツツジなど400本の苗木を植樹した。

また、3月13日、河北潟干拓地の一斉清掃を行った。これは、干拓地の道路沿いに空き缶、ペットボトル等のゴミをはじめ、大型家電等の放棄があとを絶たないことから、環境保全の一環として毎年実施しているもので、干拓地農家や県、市町、本会の職員など115名が参加し、1.7トンのゴミを收拾した。

多くの方の
参加による
植樹作業



収集されたゴミ

人事異動

○農林水産省 農村振興局

平成30年4月1日付

(新)		(氏名)	
整備部	防災課	災害情報分析官	斉藤 泰
同	設計課	計画調整室長	石井 克欣
同	同	施工企画調整室長	武井 一郎
同	農地資源課	経営体育成基盤整備推進室長	大熊 規義

○北陸農政局

平成30年4月1日付

(新)		(氏名)	
農村振興部	部長	部長	葭井 功治
同	農村環境課	課長	二平 聡
同	農地整備課	課長	藤井 修博
同	防災課	課長	戸澤 康博

【石川県新体制】

平成30年4月5日付

農林水産部	部長	遠藤 知庸	
	次長 (総括・事務担当)	新谷 和幸	
	次長 (農業土木担当)	西川 透	
農業基盤課	課長	古西 広	担当課長 家元 雅夫
	担当課長(里山振興担当)	山本 敏弘	(事業監理担当)
農業政策課技術管理室	室長	北出 一郎	担当課長 三浦 正幸
南加賀農林総合事務所	所長	米田 保宏	土地改良部長 川崎 義郎
石川農林総合事務所	所長	美作 多加志	土地改良部長 川崎 智之
県央農林総合事務所	所長	梅田 清彰	土地改良部長 白池 秀紀
中能登農林総合事務所	所長	前川 久義	土地改良部長 松村 武志
奥能登農林総合事務所	所長	稲葉 清弘	土地改良部長 石垣 広男
羽咋農林事務所	所長	鶴見 正樹	
大日川ダム管理事務所	所長	木下 進	

本会新規採用職員を紹介



氏名 なん だい よし ひで 南代 叡秀
 所属 事業部 設計課
 出身校 金沢工業大学
 建築学部
 環境土木学科

◆抱負及び自己紹介

今は、まだ分からないことばかりですが、先輩方に様々なことを教えて頂きながら日々の業務に取り組んでいます。

大学に入学してから金沢での生活がスタートし馴染みのない場所での生活は不安なこともありましたが、今では自然豊かで穏やかな場所だと愛着を持って日々を送っています。これから、様々な経験を積んで地域に貢献できる職員になりたいと思っています。

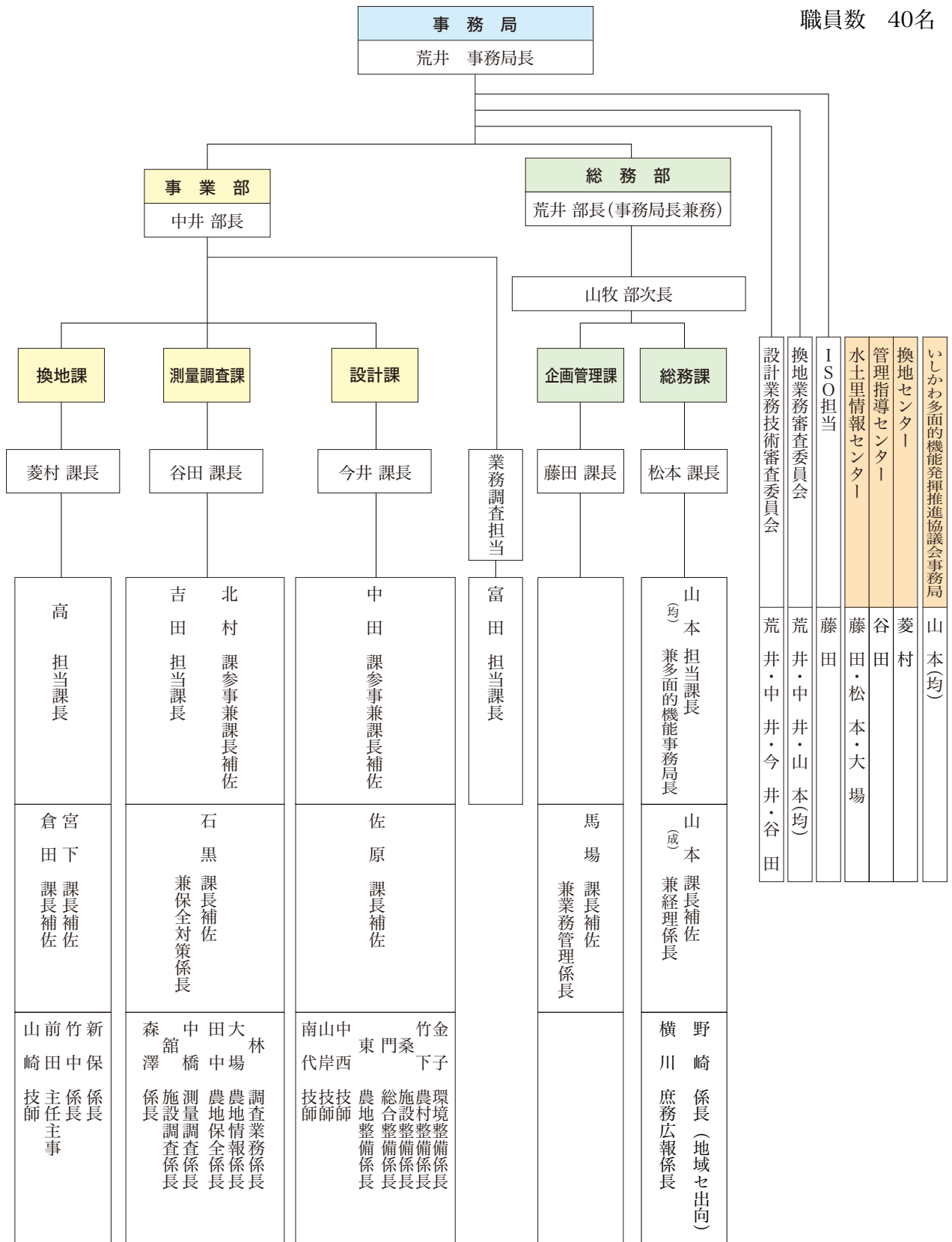
◆趣味・特技等

趣味は、音楽鑑賞です。最近、ワンオクロックの曲を聴いています。時間が空いた時は、コンサートやフェスに行きたいと思っています。

平成30年度石川県土地改良事業団体連合会 事務局機構図

平成30年4月1日現在

職員数 40名



連 合 会 日 誌

1月

- 10日 都道府県水土里ネット事務責任者会議(全国都市会館)
 19日 ISO外部審査(JQA) (土地改良会館)
 同日 都道府県水土里ネット会長・事務責任者合同会議
 (ビジョンセンター永田町)
 23・24日 平成29年度疏水研修会
 (国立オリンピック記念青少年総合センター)
 24日 平成29年度土地改良区体制強化事業
 財務・会計実践向上研修会 (農林会館)
 26日 平成29年度管内NN担当課長等会議(第3回)
 (教育会館)
 30日 平成29年度農業農村整備地方セミナー(文教会館)
 同日 平成29年度災害復旧技術向上のための講習(県庁)
 31日 平成29年度換地計画実務研修(農林会館)

2月

- 15日 平成29年度第3回監事会(土地改良会館)
 22日 平成29年度下水汚泥等有効活用研究会及び石川県
 生活排水処理施設技術報告会(ラビア鹿島)
 23日 平成29年度第3回理事会(農林会館)
 同日 河北潟沿岸地区管理体制整備推進協議会総会
 (津幡町役場)
 同日 河北潟干拓地区管理体制整備推進協議会総会(同上)
 26日 都道府県水土里ネット事務責任者会議(全国都市会館)
 27日 地域環境資源センター第3回理事会
 (地域環境資源センター)
 28日 北陸四県土連協議会事務責任者会議
 (福井県あわら市)
 同日 農地整備と農地中間管理事業との連携促進等全国
 研究会(砂防会館別館)

3月

- 1日 農業農村整備に関する説明会・意見交換会(県庁)
 5日 全土連理事会(砂防会館)
 同日 平成29年度北陸ブロック農作業安全推進会議
 (北陸農政局)
 6日 農林漁業団体常勤役員・総務担当部課長会議
 (県農業会館)
 7日 会計指導員意見交換会(北陸農政局)
 13日 河北潟干拓地一斉清掃(河北潟干拓地内)
 14日 平成29年度農業農村整備及び農業土木の技術
 向上検討会(県庁)
 15日 平成29年度農地利用集積推進対策会議(農林会館)
 20日 第60回通常総会(土地改良会館)
 21日 石川県立大学卒業式(県立大学)
 22日 加賀三湖地区管理体制整備推進協議会
 (JA小松市みゆき支店)
 同日 宮竹用水地区管理体制整備推進協議会
 (宮竹用水事務所)
 23日 珠洲市土地改良区第38回通常総代会
 (珠洲市産業センター)
 26日 第60回全土連通常総会(都市センターホテル)
 同日 第59回全土連表彰(砂防会館)
 27日 平成29年度石川県農業活性化協議会第3回通常
 総会(農業会館)
 28日 第10回アドバイザーグループ会議(グリーン・アース
 農地・水・環境保全組織)(河北潟農業研修館)

第41回全国土地改良大会 宮城大会のご案内

- 大会式典等** 平成30年10月16日(火)
会 場 宮城県総合運動公園「グランディ21」(利府町)
事業視察 平成30年10月17日(水)～18日(木)
主 催 全国土地改良事業団体連合会
 宮城県土地改良事業団体連合会



編集兼 発行 石川県土地改良事業団体連合会
 電話 076-249-7181
 印刷所 (株)谷印刷